

第 5 回懇談会の主な意見等

＜改築基本方針（案）について＞

- ビジョン 1 で「小中一貫校ではなく、個々に…」と書いている時点で、A・B 案は当てはまらないという印象を受ける。
- ビジョン 1 で「小中一貫校ではなく…」とあるが、小中一貫校にしない理由を教育面からも、もう少し説明した方が良いと思う。
- 地域図書館について、学校内で難しければ、多目的広場内設置の可能性についても、今後の課題として検討してほしい。

＜施設配置について＞

- C' 案は中学生が 2 年～2 年半の間、小学校の校舎を使うことになるが、小学校の教室は中学校の教室より一回り狭いため、特例として、1 学級の最大生徒数を抑えるなど柔軟な対応も検討してほしい。
- C' 案で中学生が小学校を仮使用することについて、早めに保護者に周知するべき。
- 4 案の中で C' 案が配置として良いのはわかったが、教室はできれば南向きが良いと思う。

＜諸室・校舎規模について＞

- 少人数教室は余裕教室ではなく必須のものなので、教室が不足した際には、他に転用できる教室が必要。

＜多目的広場について＞

- ロングパイルの人工芝についても検討してほしい。

＜通学路について＞

- 遠方から通学する子のために、コミュニティバスの新路線をつくれなにか。
- 富士見丘小の学区域であっても、高井戸東小も選択できるようにした方が良いと思う。
- どこの学校に通うかについては、最終的に各家庭の判断となる。安全面も含めて、完璧な形で何個か案を出して、地域の方に提示した方が良いと思う。